

参考資料3 作品づくりをふり返り自己評価しよう 「A 材料と加工の技術」

工夫例：学校名を入れるなど、学校独自の書式を決めておく。

〇〇立〇〇中学校

1年

組

番

氏名

工夫例：自分だけの作品名をつける

月 日 () 提出

あなたがつけた作品名

【1】学習をふり返って自己評価しよう。 ○で囲もう

- ・自分なりに工夫したことはありますか？ (YES ・ NO)
- ・材料を加工するポイントはわかったか？ (YES ・ NO)
- ・毎時間毎の作業時間の計画が立てられたか？ (YES ・ NO)
- ・毎時間の作業は集中して取り組んでいたか？ (YES ・ NO)
- ・作業時間が計画通りにできましたか？ (YES ・ NO)
- ・友人その他から必要な情報収集に努力したか？ (YES ・ NO)
- ・部品加工を工夫する努力をしたか？ (YES ・ NO)
- ・部品加工で工具、機械類を有効に活用したか？ (YES ・ NO)
- ・組立は、手順良く、正確に組み立てられたか？ (YES ・ NO)
- ・完成作品は満足した作品になったか？ (YES ・ NO)
- ・工具、機械類を大切に使用したか？ (YES ・ NO)
- ・清掃活動は熱心に取り組んでいたか？ (YES ・ NO)
- ・実習期間全体を通してあなたの工夫度はつぎのうちどれか？
(1：いまいち 2：チョップリ工夫 3：バッチリ工夫)

【2】完成作品を写真で示そう。スケッチでもよい。
(自分で工夫した箇所を吹き出しをつけ示す)
<【1】と【2】は、【3】以降に記載する素材とする>

工夫例：学校独自の評価項目を設ける

【3】あなたなりに工夫したところや難しかったところについて具体的にかき、それをどのように克服したのか、かこう。
ことばやイラストなど自由に。<学習した「思考・判断・表現」の活動内容を整理し、【4】の記載資料とする>

工夫例：自分なりの工夫したことを認め、
「思考・判断・表現」の学習評価の対象として認める

【4】出来上がった作品を目の前にして、設計や製作をふり返り 【3】でかいた内容をもとに、あなたなりに技術の問題の解決について、考え学んだことを素直にかこう。<記載内容から観点【思考・判断・表現】を読み取る>

その理由

【5】あなたはこの設計・製作を通して、「ものづくり」に対して得た経験を、後輩にアドバイスするとしたら、どんなことばを送りますか。
<記載内容から観点【主体的に学習に取り組む態度】を読み取る>

工夫例：身近な後輩を想定して、学習成果をどう活かすかを聞く

「A 材料と加工の技術」

立 中学校 年 組 番 氏名

月 日 () 提出

あなたがつけた作品名

【1】学習をふり返って自己評価しよう。 ○で囲もう

- ・自分なりに工夫したことはありますか？ (YES ・ NO)
- ・材料を加工するポイントはわかったか？ (YES ・ NO)
- ・毎時間毎の作業時間の計画が立てられたか？ (YES ・ NO)
- ・毎時間の作業は集中して取り組んでいたか？ (YES ・ NO)
- ・作業時間が計画通りにできましたか？ (YES ・ NO)
- ・友人その他から必要な情報収集に努力したか？ (YES ・ NO)
- ・部品加工を工夫する努力をしたか？ (YES ・ NO)
- ・部品加工で工具、機械類を有効に活用したか？ (YES ・ NO)
- ・組立は、手順良く、正確に組み立てられたか？ (YES ・ NO)
- ・完成作品は満足した作品になったか？ (YES ・ NO)
- ・工具、機械類を大切に使用したか？ (YES ・ NO)
- ・清掃活動は熱心に取り組んでいたか？ (YES ・ NO)
- ・実習期間全体を通してあなたの工夫度はつぎのうちどれか？
(1 : いまいち 2 : チョップリ工夫 3 : バッチリ工夫)

【2】完成作品を写真で示そう。スケッチでもよい。
(自分で工夫した箇所を吹き出しをつけ示す)

<【1】と【2】は、【3】以降を記載する素材とする>

【3】あなたなりに工夫したところや難しかったところについて具体的にかき、それをどのように克服したのか、かこう。
ことばやイラストなど自由に。 【思考・判断・表現】

【4】出来上がった作品を目の前にして、設計や製作をふり返り 【3】でかいた内容をもとに、あなたなりに技術の問題の解決について、考え学んだことを素直にかこう。 【思考・判断・表現】

その理由

【5】あなたはこの設計・製作を通して、「ものづくり」に対してあなた自身にアドバイスするとしたら、どんなことばを自分に送りますか。 【主体的に学習に取り組む態度】